

2024年10月吉日

お客様各位

明治機械株式会社
東京都千代田区神田司町 2-8-1
PMO 神田司町 9F

製品統合のご案内

拝啓 貴社ますますご清祥のことお慶び申し上げます。
また、平素は弊社ならびに弊社製品に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度長年にわたりご愛顧いただいております、弊社製品「アルミスケーヤシフター」ですが、昨今の部材や人件費等の高騰を含むコスト上昇に対し、生産工程の見直し等コストダウンを図ってまいりましたが、従来の価格と生産ラインを維持することが困難な状況となっております。

つきましては、コストの抑制ならびに働き方改革による生産性の向上、効率化を図る事を目的に、下記の通り製品の統合をさせていただき運びとなりました。

お客様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

従来「SF-AL型」と「MTSF型」の2機種を販売しておりましたアルミスケーヤシフターですが、この度統合機種として販売いたします。東京製粉機製作所の子会社化に合せ東京製粉機製作所製MSTA型メタルシフターと明治機械製 SF-AL型アルミスケーヤシフターの合作であり、双方の長所を取り込み開発した機種となります。

【 1. 統合内容 】

- SF-AL型アルミスケーヤシフターを廃止し、MTSF型アルミスケーヤシフターへ統一。
 - ※1) 区画(室)数につきましてはこれまで通りの2, 4, 6, 8室にて変更はありません。
 - ※2) 段数につきましては基本的に25段及び30段を標準としますが、その他の段数については別途ご相談とさせていただきます。

【 2. 受注受付終了時期 】

- 2025年3月末日をもちましてSF-AL型アルミスケーヤシフターの受注受け付けを終了。

【 3. 部品供給及び保守メンテナンス対応について 】

- 部品供給につきましては受付終了時より基本的に20年間を目途とし、供給体制の維持を致しますが、部品の製作若しくは調達が困難になった場合にはホームページ等にてお知らせいたします。
- メンテナンス対応につきましては従来通り対応致しますが、部品等の調達が困難な場合には個別にご連絡させていただきます。

【ご参考】

==MTSF型アルミスケーヤースイフターの特徴==

- 蓋枠(押え枠)及び押えネジは密閉性の高いSF-AL型を採用。
- 扉も同じく密閉性の高いSF-AL型FRP製扉を採用。
- 駆動部は旋回直径(ウェイト開度)の調整が可能であり、耐久性が強いとされるMSTA型を採用。
- 底板落ち口については外側から出口テーパ管の変更が可能であり出口径の変更が容易であるSF-AL型を採用。

※今後も品質アップ等の為、予告なく改良する場合があります。

今後ともお客様にご満足いただける製品とサービスをお届けできますよう尽力してまいりますので、ご愛顧賜われますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、ご不明な点は弊社各営業担当までお問い合わせください。

以上